



公益財団法人 静岡県国際交流協会 Shizuoka Association for International Relations



(公財)静岡県国際交流協会

2025年度会員大募集!!

English
information
is
included!!

公益財団法人静岡県国際交流協会（SIR）では、2025年度（2025年4月～2026年3月）の会員を募集しています。

当協会では「ひとひと県民国際交流」を基本に、国際交流から国際協力まで、県民の皆様と世界の人々との交流を深めるお手伝いをしています。その趣旨に賛同し、当協会の活動を支えてくださる方を募集しています。

● 会員特典 ●

国際交流情報のお届け

国際交流情報誌《SIR JOY Press》で2ヶ月に1回（4月5月号・6月7月号・8月9月号・10月11月号・12月1月号・2月3月号）イベントや講座の情報をお届けします。

- 例えば… ● 国際理解教育講座・各種セミナー ● 日本語ボランティア研修、セミナーなど
● 語学ボランティア研修会 ● 災害時外国語ボランティア研修会

受講料及び参加費用の特典（個人会員）

当協会主催の講座やイベントに無料もしくは会員価格でご参加いただけます。

- 年会会費 ● 個人会員：2,000円 団体会員：10,000円
● 登録期間 ● 入金確認日から翌年3月末まで（12月中にご入金いただいた場合は翌々年3月末まで）。
12月に翌年度分の登録更新をお願いする文書をお送りします。

- 登録方法 ● ①当協会へお問い合わせください。専用の振込用紙をお送りします。
※当協会ホームページから、クレジットカードによるお支払いも可能です。
クレジットカードによるお支払いは振込手数料がかりません。

②専用の振込用紙を使って以下の銀行窓口からお振込みください。

・静岡銀行・スルガ銀行・清水銀行

振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

A T Mからの振り込みはご住所の確認ができず、郵送での情報提供ができません。

必ず専用の振込用紙を使用して窓口でお振込みください。

● そ の 他 ●

・ 寄附金について

当協会では寄附金を募っています。本県のさらなる多文化共生及び国際交流の発展のため、有益な事業を展開するための事業費となります。1口でも多くご寄附いただけますよう、皆様のご協力をお願い致します。

・ 寄附金の種類

指定寄附金：基本財産へ繰り入れます（色々な事業を進めていく上では基本財産の充実が必要です）。

一般寄附金：当協会が実施する各種事業に役立てられます。

・ 寄附の方法

会員の『登録方法』と同様、専用の振込用紙を使用してお振込みください。

寄附金は1口1,000円で何口でも、また、何度でもご寄附いただけます。

クレジットカードによるお支払いも可能です。

オンライン決済サービス「Stripe」によるお支払いとなります（手数料無料）。

当協会のホームページより手続きをお願いいたします。

● 入会受付ページURL / <http://www.sir.or.jp/about/detail/id=73>

● 寄附受付ページURL / <http://www.sir.or.jp/about/detail/id=75>



▲入会受付ページ



▲寄附受付ページ

お問い合わせ

公益財団法人 静岡県国際交流協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階

TEL 054-202-3411

FAX 054-202-0932

E-Mail info@sir.or.jpURL <http://www.sir.or.jp>

2025年5月スタート 国連外国語講座 受講者募集!!

経験豊富な外国人講師によるレッスンです。クラスメイトと楽しみながら外国語を学びましょう!

中部地区(静岡市) 英会話

講座名	クラス内容	開講期間	定員
英会話初級	簡単な文から積極的に話すことが目標	5月13日～7月15日(毎週火曜日)	20名×1クラス
英会話初中級	話せる語彙や文法を増やす練習など		20名×1クラス
英会話中級	自己感情表現やスムーズな日常会話	5月14日～7月16日(毎週水曜日)	20名×2クラス
英会話上級	時事問題などを流暢にディスカッション	5月29日～8月7日(毎週木曜日)※7月10日を除く	20名×1クラス

英会話クラス 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間: 18時45分～20時45分

開講場所: 静岡県教育会館(静岡市葵区駿府町1-12 ★北街道沿い、セノバ向かい)

受講料: 18,000円(当協会会員17,000円)

中部地区(静岡市) ハングル

講座名	クラス内容	開講期間	定員
ハングル入門	文字や単語、簡単な文を使って会話	5月16日～7月18日(毎週金曜日)	20名×1クラス
ハングル初級	正しい文法で正確な意思の疎通が目標	5月13日～7月15日(毎週火曜日)	20名×1クラス

ハングルクラス 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間: 19時00分～20時45分

開講場所: 静岡県観光・国際交流センター(静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階)

受講料: 18,000円(当協会会員17,000円)

東部地区(沼津市) 英会話

講座名	クラス内容	開講期間	定員
英会話初級	簡単な文章で話せるようになることが目標	5月13日～7月15日(毎週火曜日)	20名×1クラス
英会話初中級	実用的に使えるフレーズを増やす	5月15日～7月17日(毎週木曜日)	20名×1クラス
英会話中級	表現力を高め、自然な英語を目指す	5月16日～7月18日(毎週金曜日)	20名×1クラス

英会話クラス 沼津会場 共通事項

※各クラスの日程は、天候、会場等の都合により変更となる場合があります。

開講時間: 18時45分～20時45分

開講場所: 沼津労政会館(沼津市高島本町1-3)

受講料: 20,000円(当協会会員19,000円) ※別途テキスト代が3,700円程度かかります。

申込方法: 静岡県国際交流協会ホームページ(<http://www.sir.or.jp/>)の申込フォームよりお申し込みください。

または電話、E-mail、Faxいずれかの方法で下記①～⑦をご連絡ください。

- ①希望講座 ②希望会場 ③氏名(フリガナ) ④住所 ⑤日中の連絡先
⑥返信先のE-mailまたはFAX番号 ⑦当講座受講経験の有無

申込期間: 4月16日(水) ※定員に達し次第終了します。

申込先: (公財) 静岡県国際交流協会 Tel: 054-202-3411 Fax: 054-202-0932 E-mail: kokuren@sir.or.jp

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階 URL: <http://www.sir.or.jp/>



フジドリームエアラインズ
0570-55-0489 ※IP電話または海外・国際電話などの場合は、050-3852-1669をご利用ください。
営業時間 7:00～20:00(年中無休)
URL www.fujidream.co.jp



エスパルスドリームプラザ
054-354-3360
URL www.dream-plaza.co.jp



フェルケル博物館
054-352-8060
URL www.suzuyo.co.jp/suzuyo/verkehr/



鈴与グループ

外国人のための無料相談会

日本の生活で、わからないことや困ったことを、弁護士などの専門家に相談ができます。通訳があります。お金はかかりません。秘密は守ります。

社会保険労務士相談会

開催日 毎月第3火曜日の午前
4月は4月15日 火曜日
5月は5月20日

時間 10:00～12:00

相談できること

仕事や職場のトラブル、雇用保険、失業保険、労災保険、健康保険、年金について

弁護士相談会

開催日 毎月第2・月末の水曜日
4月は4月9日、4月30日 水曜日
5月は5月14日、5月28日

時間 13:00～16:00

相談できること

在留資格、労働問題、離婚、家庭問題などあらゆる法律相談

行政書士相談会

開催日 毎月月末の水曜日の午前
4月は4月30日 水曜日
5月は5月28日

時間 10:00～12:00

相談できること

在留資格、離婚など

入国管理局相談会

開催日 毎月第3火曜日の午後
4月は4月15日 火曜日
5月は5月20日

時間 13:00～16:00

相談できること

在留資格

こころの相談

毎月第2月曜日(フィリピン語・英語) 隔月最終日曜日(ポルトガル語・スペイン語・英語)
随時(ベトナム語) ※予約が必要です
4月は4月14日(月)(フィリピン語・英語)
5月は5月12日(月)(フィリピン語・英語)
5月25日(日)(ポルトガル語・スペイン語・英語)

会場 静岡県国際交流協会 会議室 静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル2階

対象 外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人

参加費 無料 **定員** 午前2人、午後3人

通訳 ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、英語、ベトナム語、中国語、インドネシア語

相談方法 ビデオ電話、電話、または直接会って相談ができます。

申込方法 事前に連絡して申し込んでください。空きがあれば、当日申し込むこともできます。

その他 相談日の前の日にもう一度連絡をください。来れない場合はかならず連絡ください。

静岡県多文化共生総合相談センターかめりあ

電話番号: 054-204-2000 メールアドレス: soudan@camellia2.com
Facebook: Adviser Shizuoka Messenger: @adviser.shizuoka

Free Consultation for Foreigners(Shizuoka)

Legal Consultation

- When: April 9, Wednesday, May 14 13:00～16:00
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: 3 people

Labor and social security attorney Consultation

- When: April 15, Tuesday, May 20 10:00～12:00
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: 2 people

Administrative scrivener and Legal Consultation

- When: April 30, Wednesday, May 28 10:00～12:00 (Administrative scrivener), 13:00～16:00 (Lawyer)
- Who can consult: Foreign residents and their representative, Japanese who has dealings with foreign residents.
- Limit: AM 2 people, PM 3 people

Consultation with the Nagoya Regional Immigration Services Bureau

Nagoya Regional Immigration Services Bureau will hold a free consultation for foreign residents in Shizuoka Prefecture. Consultation regarding visa problems even online is available for free.

- When: April 15, Tuesday, May 20 13:00～16:00
- Limit: 3 people

- Available languages: Portuguese, Spanish, Filipino, English, Vietnamese, Chinese and Indonesian.
- Where: SIR Conference room (Mizunomori Bldg.2F, 14-1 Minami-cho, Suruga-ku, Shizuoka City)
- Fee: Free
- Application: Please make a reservation in advance
- Contact: Shizuoka Assistance Center CAMELLIA
- Phone: 054-204-2000
- Email: soudan@camellia2.com

イベント・催し

EVENTS & ENTERTAINMENT

English Cafe

外国のお菓子を食べながら英語でおしゃべりしませんか？初級レベル・中上級レベルでグループ分けをします。続けることが大事！一緒に成長していきましょう！

- 開催日／4月12日、4月26日、5月10日、5月31日、6月14日、6月28日 毎回土曜日
- 時間／10時00分～12時00分
- 会場／湖西市市民活動センター 2階大会議室（湖西市鷺津1293-4）※外階段からお入りください。
- 参加費／単発1回300円、6回一括1,500円 ※KOKO会員限定（当日入会OK!）
- 申込方法／事前に参加申込をしてください。（電話・メール）※当日参加も可。
- その他／マイカップを持参ください。先生はいません。テーマにそって英語でおしゃべりを楽しむ場です。
- 連絡先／湖西国際交流協会（KOKO）
- 電話番号／053-575-2008
- メールアドレス／asocia@kosai.org
- ホームページ／<https://www.kosai.org/koko/>

講座・講演会

LECTURE

やさしい日本語ってなに？初級編

「やさしい日本語」とは、普段使われている言葉を外国の方にもわかるように配慮した、簡単な日本語のことです。外国の方はもちろん、小さな子どもや高齢者、障がいを持った人など、いろいろな人に配慮したコミュニケーション方法の一つです。だれにでも伝わりやすいやさしい日本語を学んでみませんか？

- 開催日／5月17日 土曜日（全1回）
- 時間／10時00分～11時30分
- 会場／静岡市南部生涯学習センター 第3集会室（静岡市駿河区南八幡町25-21）
- 講師／しずおか♡やさになちNet
- 対象／どなたでもご参加いただけます。
- 参加費／無料
- 定員／20名
- 申込方法／4月19日 土曜日 10時00分～電話またはホームページからお申込みください。（申込順）
- 連絡先／静岡市南部生涯学習センター
- 電話番号／054-281-2184（月曜日・祝日休館）
- ホームページアドレス／<https://sgc.shizuokacity.jp/>

相談会

CONSULTATION

外国人のための無料弁護士相談

弁護士による相談会

- 開催日／4月12日 土曜日、4月24日 木曜日、5月17日 土曜日、5月29日 木曜日

- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中央区早馬町2-1）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人
- 参加費／無料
- 定員／木曜日8名・土曜日4名 ※先着順 3日前までにご予約下さい。
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

外国人のための行政書士無料相談および外国人と日本人の間のトラブルの調停相談（行政書士ADR）

在留、国籍、結婚、自動車登録などの相談、家庭、学校、職場、地域における外国人と日本人の間の文化的価値観の違いによるトラブルに対応します。

- 日時／4月5日 土曜日、5月10日 土曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中央区早馬町2-1）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人。
- 定員／4名 ※先着順 3日前までにご予約下さい。
- 参加費／無料
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

外国人のための社労士無料相談

労働に関すること、社会保険、年金、健康保険、雇用保険、育休制度、介護保険などについての相談に対応します。

- 日時／4月17日 木曜日、5月22日 木曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中央区早馬町2-1）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人。
- 定員／4名 ※先着順 3日前（土曜日）までにご予約下さい。
- 参加費／無料

- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、中国語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。3日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

在留資格に関する無料相談

主に在留資格手続き申請の個別ケースについて、入管職員が直接お答えします。

- 開催日／4月3日 木曜日、5月1日 木曜日
- 時間／13時00分～16時00分
- 会場／浜松市多文化共生センター（浜松市中央区早馬町2-1）
- 対象／外国人およびその代理人、外国人と利害関係のある日本人。
- 定員／4名※5日前までにご予約下さい。
- 参加費／無料
- 通訳／英語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、スペイン語に対応します。その他の言語はご相談ください。
- 申込方法／予約制です。5日前までに電話でお申し込み下さい。
- 連絡先／浜松国際交流協会（HICE）
- 電話番号／053-458-2170

その他

OTHERS

日本語クラス受講生募集

国際ことば学院外国語専門学校では、4月からの日本語クラスの受講生を募集しています。「日本語初級レベル」、「日本語をあまり勉強したことがない」、「生活のために必要!」、このような方におすすめです。授業の見学もできます。

- 開講日／4月15日 火曜日～7月15日 火曜日（全48回）※授業日は火曜日・水曜日・木曜日・金曜日
- 時間／9時20分～11時50分
- 会場／国際ことば学院外国語専門学校（静岡市駿河区稲川3丁目9-4）
- その他／授業を見学できます。（予約が必要）クラスの詳細はホームページでご確認ください。
- 連絡先／国際ことば学院外国語専門学校
- 電話番号／054-270-7091（平日 8時30分～17時00分・土曜日、日曜日、祝日は休み）
- ホームページアドレス／<http://www.sp.kotoba.ac.jp>

※各催しの情報は掲載時のものです。最新の情報は主催者にお問い合わせください。

静岡から海外留学するならスモールワールド

留学相談受付中!

語学留学 ワーホリ 専門留学
Co-op 高校留学 大学留学

スモールワールド留学センター 静岡市葵区鷹匠1-5-8 鷹一さかえビル5F
www.s-world.jp/ryugaku/ 054-273-1775 ryugaku@s-world.jp



令和6年度外国人医療支援事業について

静岡県に住む外国人が病院を受診する際に、外国人患者及び医療従事者双方にとって、安心して的確な医療を進めるためには、医療通訳者は欠かせないものです。

そのため、当協会では、行政や病院、大学等と連携し、医療通訳の養成や医療通訳の派遣事業等外国人医療支援の体制作りに毎年取り組んでいます。

今年度は、研修会の開催や年間を通して、病院への医療通訳派遣を行いました。

① 医療通訳者を対象とした医療通訳講座

外国人に必要な特定検診や成人健診をテーマとした医療通訳講座を開催しました。

外国人の高齢化が進んでおり、生活習慣病の知識や予防が必要となりますが、外国人は雇用が不安定な環境において、健康診断は義務付けられていないケースも多いのが現状です。また、外国人にとって病院受診はハードルが高く、重症化する傾向にあります。

医療通訳者が、健康診断の受診方法や保健指導、定期健診などへの通訳支援を積極的に行うことができるよう、通訳業務に必要な関連知識、対応力、通訳技術を学びました。

- 開催日 第1回 令和6年8月4日(日)
第2回 令和6年8月25日(日)
- 開催方法 第1回 オンラインZoom
第2回 静岡県男女共同参画センター あざれあ 4階第1研修室
- 開催内容 第1回 「健康診断と検診の違い」
講師 静岡県立大学 看護学部看護学科 濱井 妙子 氏
「健康診断、特定検診、生活習慣病等」
講師 港町診療所 所長・総合内科専門医 沢田 貴志 氏
- 第2回 「通訳に必要な通訳技術」
講師 特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ
ポルトガル語スタッフ 岩本 弥生 氏
「医療現場での通訳を想定した言語別ロールプレイ」
講師 ポルトガル語 岩本 弥生 氏
スペイン語 形岡 洋光 氏
中国語講師 宇野 冬美 氏
フィリピン語 マクス ロイ パネル 氏
ベトナム語 ディン・ティ・ホン・ニョン 氏



- 参加者 第1回 中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語 合計 32名
参加者 第2回 中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、タガログ語 合計 34名

② 医療従事者を対象とした外国人医療支援セミナー

医療通訳を円滑に行うためには、医療従事者の理解が欠かせません。医療従事者のみなさまに医療通訳の必要性を伝え、医療通訳の普及が進むことを目的にセミナーを開催しました。

セミナーでは、医療従事者が、医療通訳介入なしと介入ありが体験できるワークショップを行いました。

医療通訳の介入では、「問診の質やスピードの向上を実感した」「患者さんとの信頼関係を築くことが重要であることがわかった」「セミナーを通じて多くの病院が医療通訳を利用することを期待する」など、多くの意見をいただきました。

- 開催日 令和7年2月15日(土)
- 開催場所 中東遠総合医療センター本院 3階 大会議室
- 開催内容 静岡の外国人医療の現状と課題について
講師：菊川市立総合病院産婦人科医 城向 賢 氏
模擬面談

「外国人患者と通訳者があなたの病院に来たら、どのように対応されますか。」

- 参加者 医療従事者・大学関係者・医療通訳者・外国人支援団体等 38名



静岡県 日本語ボランティアセミナー2025

2025年2月11日(火・祝) 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」(静岡市)で開催しました。年に一度、県内外から日本語教育に関わるボランティアや多文化共生に関心のある方が集まり、日本語教育の現状や課題について考え、話し合う機会となりました。

当日は122名が参加しました。5年ぶりの対面開催ということもあり、久しぶりの再会を喜び、お互いに近況を報告し合う姿が多く見られました。

基調講演「Carpe diem 今を生きる」

講師 伊木ロドリゴ氏(豊橋市立東陽中学校教諭)

ロドリゴさんは、「迷ったらやる」をモットーに、チャレンジ精神を大事に、子どもたちへの熱い思いを持ち、日々教師として生徒と向き合っています。

ロドリゴさんはブラジルから10歳の時に突然来日することになり、ゼロからの日本語習得や細かい学校文化やルールなどが分からなかったことから、いじめも体験するなど、日本の生活はとても大変でした。それでも持前のハングリー精神と親身に向き合ってくれた中学校の先生との出会いをきっかけに勉強に励み、高校に進学します。そして、大好きなサッカーを通して活躍していましたが、その矢先に白血病になり、生死をさまようことになります。闘病中に日本では自殺者3万人を超えたというニュースに触れて衝撃を受け、教員を志すようになり、見事教員採用試験に合格、教員になりました。念願の教員となり教壇に立ちましたが、なんだかパツとしない思いから、今度は、マンチェスター大学の留学にチャレンジするなど、ロドリゴさんの挑戦は続きます。留学を経て、現在は、外国人生徒が120名在籍する現中学校の教育現場で奮闘しています。

講演では、少数派であったことご自身の体験から、人は「素敵」「すごい」という感情よりも「違う」ことに目が行きがちであることへの注意や、周りが気付いてあげることの優しさを持ってほしいとのメッセージがありました。

また、外国人生徒へは、パディの取り組みや席替など、生徒同士の対話を促すための工夫を凝らしていること、自分と同じ境遇だからこそ特別扱いをしない姿勢や母語を身に付けることの大切さ、保護者へのアプローチも欠かせないことなど、お話がありました。そして、生徒一人ひとりが「自分の頭で考えて行動する」ことがこれからは求められるのではないかと、日本のこともブラジルのことも分かるロドリゴさんだからその教育方針を伺いました。

当日は、教育関係者も多く参加されていたため、お話は大変参考になりました。何よりロドリゴさんのエネルギーが伝わり、会場全体が熱気にあふれていました。

ロドリゴさんは、2023年には日本の多文化共生社会に大きく貢献したとして文化庁長官表彰を受賞されました。より一層今後の活躍が期待されます。



分科会A「地域日本語教室」から多文化共生社会を目指そう！

講師 高山晃氏(地域日本語教育コーディネーター)

国内の在留外国人の数は増加の一途をたどっており、今後、在留外国人の数はますます増加していくことが考えられます。彼らの多くは、日系の方に代表される身分系の在留資格と技能実習生や技・人・国の在留資格に代表される就労に関する資格に大別されますが、いずれも「働いて生活を安定し、豊かな暮らしをすること」を目的に来日し、社会生活しています。

静岡県では、日本語を学んでから来日する技能実習生等もいますが、全く学ぶ機会がないまま来日する身分系の外国人が多くいることが特徴であり、彼らの中には在住年数が経過しても日本語で「話す」「聞く」ことが殆どできず、地域社会で居場所が見いだせない人たちの割合が多くいることをアンケート調査結果をもとに説明がありました。この状況から今後さらに自治体の母語支援サービスのみでは彼らを支えられなくなります。

高山氏からは、「このような現状において地域日本語教室に期待される役割は多文化共生社会と直につながり、外国人住民が、日本人住民と共に暮らす地域社会の中にフィードバックできる「日本語コミュニケーション力」への支援が必要です。地域日本語教室の目標は、多様な文化や生活背景を持つ日本語学習者(外国人)と日本語学習支援者(日本人)が交流し、つながることで、学習者が日本と母国文化の両方を尊重しながら日本の地域社会で自立した生活ができるようになることです。そのために、日本語教室の活動では、相互理解やお互いのコミュニ



ケーション力の向上など、人間関係づくりへのアプローチが大切です。」との話がありました。また、複数回のミニワークショップを組み入れ、参加者どうしが意見交換することで、課題や対応手段などを身近に感じることができました。

人間関係づくりへの1つのアプローチとして、静岡県で展開されている「対話交流型日本語教室」が紹介されました。本年（令和6年）度では13の市町に拡がり対話交流型日本語教室に取り組んでいます。学習者にとっては地域日本語教室という居場所があることで、自治体の活動に参加したり、生活情報を得たり、職場でのコミュニケーションなど、日々の生活の変化につながると考えられます。参加者からは「多文化共生社会の未来像を考える機会になった」、「地域日本語教室の役割を改めて理解した」等という感想が聞かれ、地域日本語教室の重要性について理解を深めることができました。

分科会B 日本語教室の未来を考える 課題を持ち寄ってみんなで話そう！

加山勤子（（公財）静岡県国際交流協会 事務局長）

この分科会には地域の日本語教室で代表をされている方やコーディネーター、ボランティアの方等、日本語教室の運営や活動に関わっている方が多数参加しました。日頃の活動で悩んでいることや、もやもやした気持ちを参加者同士で共有し、グループワークを通して「見える化」させること、そして解決のヒントを見つけることで今後の活動に活かすことがねらいです。まず、「日本語教室のここが問題」という点を付箋に書き出し、グループで共有しました。主に「ボランティア（特に若者）が足りない」、「学習者の参加状況が予測できない」、「教室の方向性が定まらない」、「開催回数が少なく指導の効果が表れない」、「学習者のニーズが見えない」、「運営面の協力が得られない」等が挙げられました。後半はこれらの問題について、どのような対策が考えられるか話し合いました。参加者からは「若者が興味をもちそうなイベントや体験会を開く」、「企業や自治体にも広報や情報提供をする」、「学習者一人ひとりにヒアリングする時間を設ける」、「時には思い切って指導方法を変えてみる」等、さまざまな案が出されました。

令和元年に「日本語教育推進法」が施行され、日本語ボランティアグループは少なからず影響を受けています。しかしながら、どの法律も施策も市民活動を制限するものではないということを確認し、行政にはないスピード感と行動力で活動を進めていけるとよいのでは、というまとめがありました。参加者からは「地域の方々と課題や悩みの共有ができてよかった」「解決策のヒントをもらえたことがよかった」等の感想が聞かれました。



分科会C 考えよう！やってみよう！外国につながる子ども支援

講師 虎谷千里氏（静東教育事務所 日本語指導コーディネーター）

南里哉子氏（静西教育事務所 日本語指導コーディネーター）

この分科会ではまず、外国につながる子どもたちの現状について話されました。日本生まれや幼少期での来日が増加しており、出生率が日本人より高い自治体もあるとのことでした。多国籍化、散在化の傾向があるとのこともありました。全国の日本語指導が必要な児童生徒数は69,123人、この10年で1.9倍に増加し、静岡県は全国で5番目に多いということでした。

また、外国ルーツの子どもの日本語力については、生活言語能力と学習言語能力の違いを示し、それぞれ学齢相当になるまでに、生活言語能力は1～2年、学習言語能力は5～7年かかるということでした。次に、「やさしい日本語」の特徴を「はっきり言う」「最後まで言う」「短く言う」の頭文字を取った「はさみの法則」を意識すると良いという説明がありました。

外国につながる子どもたちへの初期支援や教科支援をする際には楽しく学ぶ工夫が必要だという話があり、まずは「あいうえおレース」のカードやトランプでどんな学習ができるかをグループで考えました。グループで出たアイデアに加え、子どもたちと楽しく学ぶための具体例の紹介がありました。次に、支援対象の子どもの日本語レベルや具体的に何ができるようになってほしいかを決めて、明日から現場で使える「すごろく」を作成しました。最後に、子どもたちと楽しく学べるように考えて作られた市販や手作りの教材・教具や進路に必要な情報をまとめた「オレンジガイド」などの紹介がありました。

この分科会には、外国ルーツの子どもたちを実際に支援している方や、興味はあるけれど未経験の方などが参加され、グループ活動を通して、様々な立場の方と積極的に情報交換する様子が見られました。

参加者からは「いかに楽しく学習ができるか工夫する大切さを学んだ」「一つの教材を考えるにも立場のちがう方々からいろいろなアイディアが出され、勉強になった」「子どもたちに寄り添い、どんな指導ができるのか考えるきっかけになった」等という感想が聞かれました。



世界をつなぐオレンジネット

今では、静岡にゆかりのある皆さんが、世界の国々で活躍しています。「世界をつなぐオレンジネット」のコーナーを開設し、インターネットにより海外の県人会やグループから送られてきた、生活や活躍の様子を伝えるコメントや写真を紹介します。

そして、「世界をつなぐオレンジネット」がきっかけとなり、世界の皆さんと双方向の新しい情報交換や交流が始まることを期待しています。

今回はブラジル静岡県人会からのお便りです。

2024年12月8日にブラジル静岡県人会の忘年会を開催致しました。

No dia 08 de Dezembro de 2024 realizamos o Bonenkai (confraternização de final de ano) do Shizuoka Kenjinkai



メールマガジン「SIR WEB News」の配信のお知らせ

令和7年5月よりメールマガジン「SIR WEB News」の配信を開始します。静岡県国際交流協会主催のイベントや国連外国語講座募集のお知らせなどの他、県内での国際交流イベントや多文化共生講座などの情報をいち早くお届けします。登録をご希望の方は二次元コードまたは、メールでお名前、メールアドレスをお知らせ下さい。

送付先メールアドレス info@sir.or.jp



▲ 二次元コード

国際交流・イベント情報の募集

SIR JOY Pressの情報欄に掲載する情報を募集しています。掲載希望の方は、必要事項をご記入のうえ、事務局までお送り下さい。締め切りは、掲載を希望する前月の10日までが目安です。

寄付をお願いします。

当協会では、国際交流活動に関わる方々（NPOなど）を支援するため、県民の皆様より寄付を募っております。さらに充実した活動を実現していくために、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

●一口：1,000円（何口でも結構です）

幹事さんラクラク。

食べ放題! 飲み放題!

通常¥6,300のところ▼

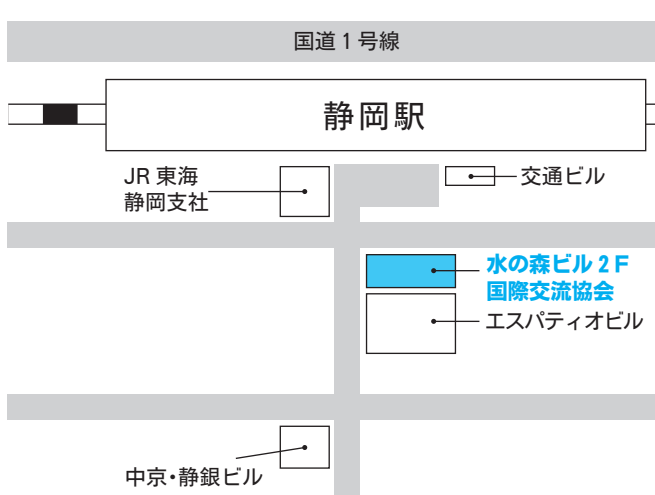
お一人様 ¥5,800

※4名様以上のご利用対象
※Xmasweek、年末年始などプラン適用外期間もございます

対象人数 **4名様以上**

ご予約 054-289-6410 | ホテルグランヒルズ静岡
お問合せ

THE TABLE HOTEL GRAND HILLS SHIZUOKA



SIR JOY Press 第314号 2025年4月1日発行

発行/公益財団法人 静岡県国際交流協会

〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町14-1 水の森ビル 2F

TEL 054-202-3411 FAX 054-202-0932

http://www.sir.or.jp/ E-mail info@sir.or.jp 印刷/池田屋印刷株式会社

